

800名の女性に聞いた「職場でのマタハラ・イクハラの実態」
「周囲の人がマタハラ・イクハラを受けている(いた)」との回答
未婚女性が約20%なのに対し、既婚女性は約40%と差が開く結果に

報道関係者各位

ディップ株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長 兼CEO：富田英揮、以下ディップ)は、自社で運営する派遣の求人・転職サイト「はたらこねっと」(<http://www.hatarako.net/>)の未婚ユーザーと、株式会社STRIDE(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 石田裕子)が運営する「Woman&Crowd」(<https://womancrowd.jp/>)の既婚ユーザー計800名の女性を対象に、「職場でのマタハラ・イクハラの実態」に関する調査を合同で行いましたので、その結果をお知らせいたします。

マタハラ…マタニティハラスメントの略、イクハラ…育児ハラスメントの略

「はたらこねっと ユーザーアンケート -職場でのマタハラ・イクハラの実態-」

「周囲の人がマタハラ・イクハラを受けている(いた)」との回答、未婚女性が約20%なのに対し、既婚女性は約40%

「マタハラ・イクハラを周囲の方が受けているのを見たことがありますか?」という質問に対し、未婚女性の19%が「受けている、もしくは受けていた」と回答しました(Q1)。実際に「マタハラ・イクハラを受けたことがある」という既婚女性は40%、「周囲の方が受けているのを見たことがある」は39%となり、未婚女性が感じているよりもマタハラ・イクハラを受けている人は多いという事がわかります(Q1,Q2)。

また、未婚女性に対し「妊娠や出産を迎えた際、ご自身がマタハラ・イクハラを受けるのではないかと不安に思うことがありますか?」という質問に対しては、24%が「かなり思う」、45%が「少し思う」と回答しました(Q3)。

実際にはどんなマタハラ・イクハラが多い? マタハラ・イクハラのタイプを4つに分類。最も多いのは「いじめ型」

「マタハラ・イクハラは大きく分けて4種類とされています。ご自身、周囲のマタハラ・イクハラは、どの型にあてはまりますか?」という質問に対し、未婚女性は「いじめ型」が37%で最多、既婚女性は「追い出し型」が37%で最多となりました(Q4)。

マタハラ・イクハラを解決するのに必要だと思う事は「企業側でのフォロー制度の拡充」と「男性社員への妊娠・出産に関する理解・協力の促進」

「マタハラ・イクハラへの解決には、どのような対処が必要だと思いますか?」という質問に対し、未婚女性は「男性社員への妊娠・出産に関する理解・協力の促進」が47%で最多、既婚女性は「企業側でのフォロー制度の拡充」「企業側でのサポート制度の運用体制を強化」が同率の54%で最多となりました(Q5)。

働く女性を支援する法律、「育休・産休」以外の認知度は低い傾向に。

「法律で認められている権利で、ご自身が「知っていた」ものを選択してください。」という質問に対し、「育休」「産休」に関する法律の認知度は高いものの、「勤務時間内でも健診に行くことができる」、「産前産後休業中とその後30日間は女性労働者を解雇することはできない」などは既婚女性、未婚女性共に30%程度と、低い結果となりました(Q6)。

調査期間： 2015年9月18日（金）～2015年10月8日（木）

調査テーマ：職場でのマタハラ・イクハラの実態

調査対象：はたらこねっとユーザー（未婚女性 400名）、Woman&Crowd ユーザー（既婚女性 400名）

調査手法：インターネット調査

有効回答数：800名

なお、同アンケートの結果は「Woman&Crowd」を運営する株式会社 STRIDE のプレスルームでも紹介しています。

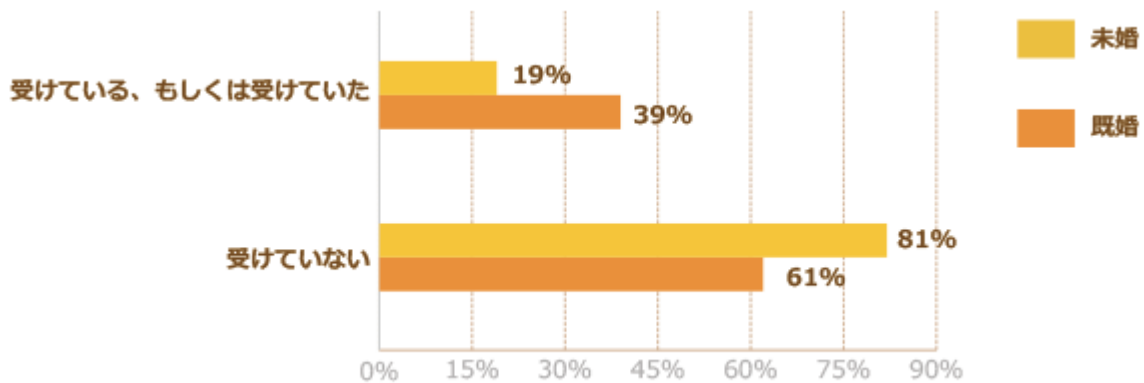
株式会社 STRIDE プレスルーム URL : <http://stride-inc.co.jp/pressroom/pressrelease-151015/>

「Woman&Crowd」(<https://womancrowd.jp/>)とは

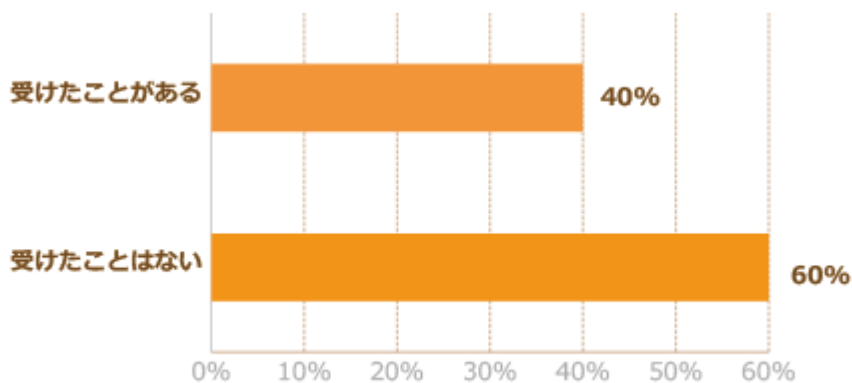
株式会社 STRIDE が運営する 18 歳以上の女性を対象としたクラウドソーシングサービスです。仕事をしたいワーカー（会員）と、仕事を依頼したいクライアント（個人・法人）をマッチングし、オンライン上で仕事の依頼、納品、決済が可能なプラットフォームとして、女性の新しい働き方を提供しています。

調査結果 図表

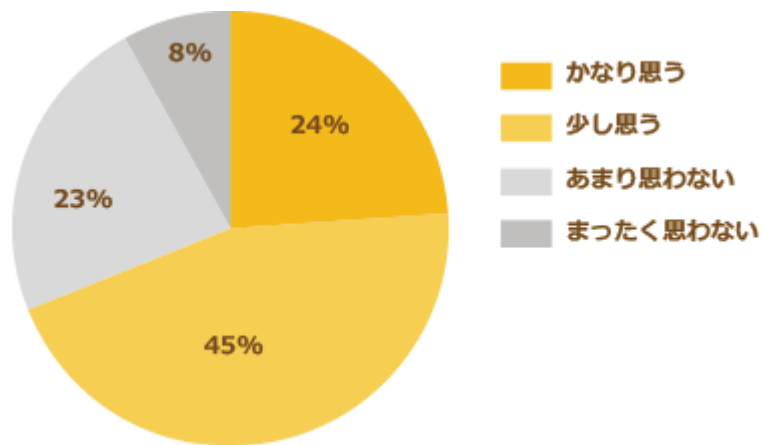
Q1. マタハラ・イクハラを周囲の方が受けているのを見たことがありますか？



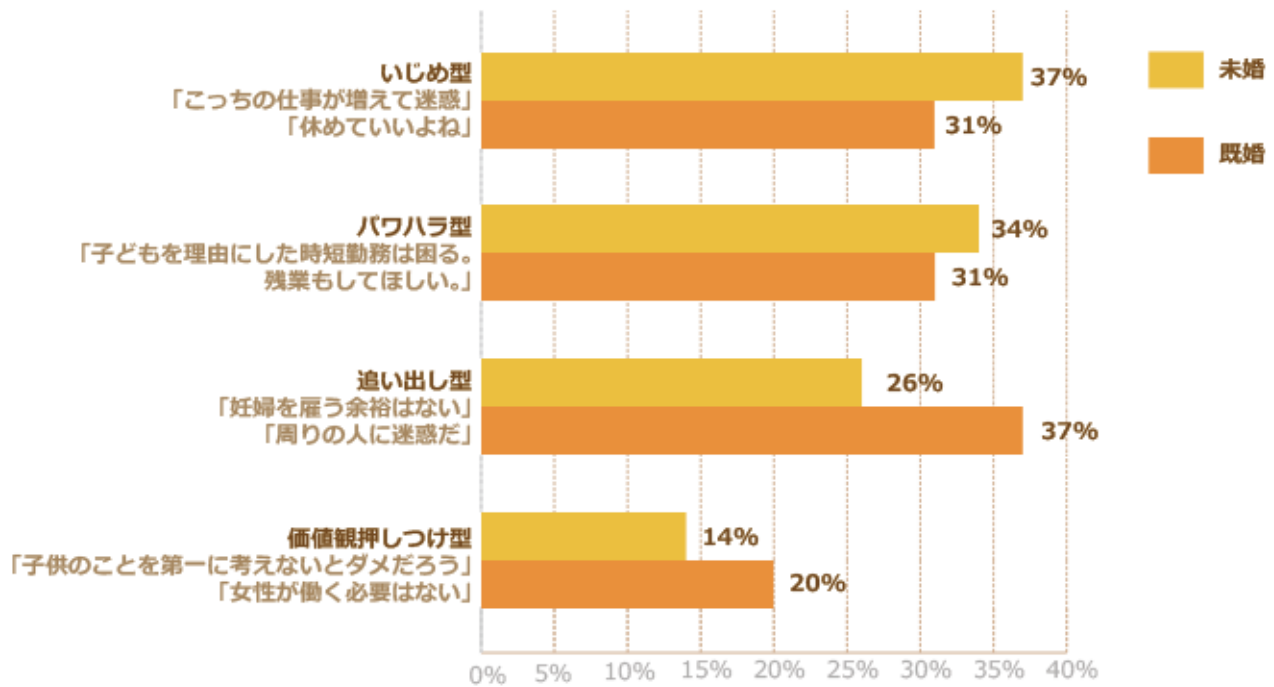
Q2. マタハラ・イクハラをご自身が受けたことがありますか？（既婚女性のみ質問）



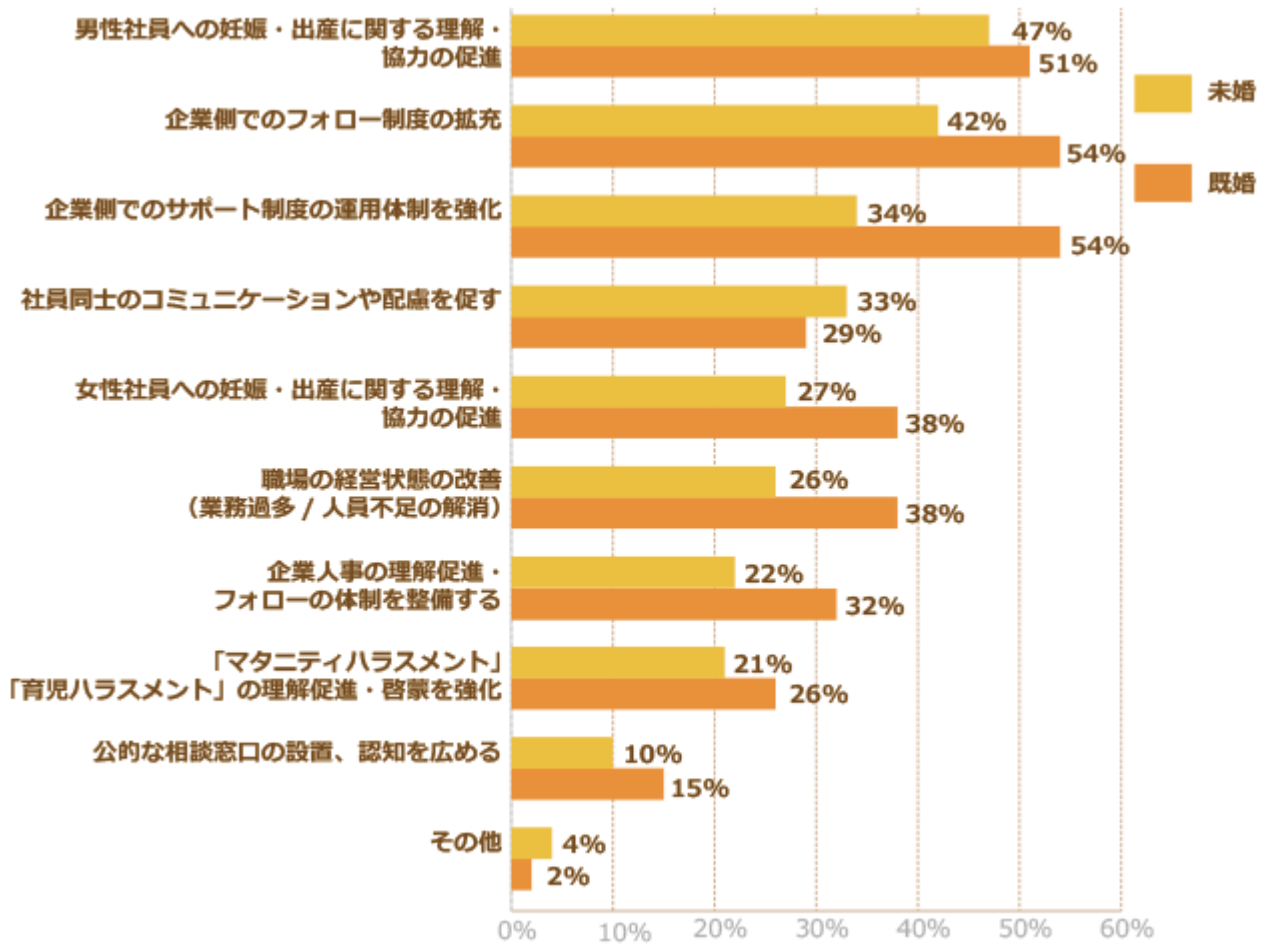
Q3. 妊娠や出産を迎えた際、ご自身がマタハラ・イクハラを受けるのではないかと不安に思う事がありますか？（未婚女性のみ質問）



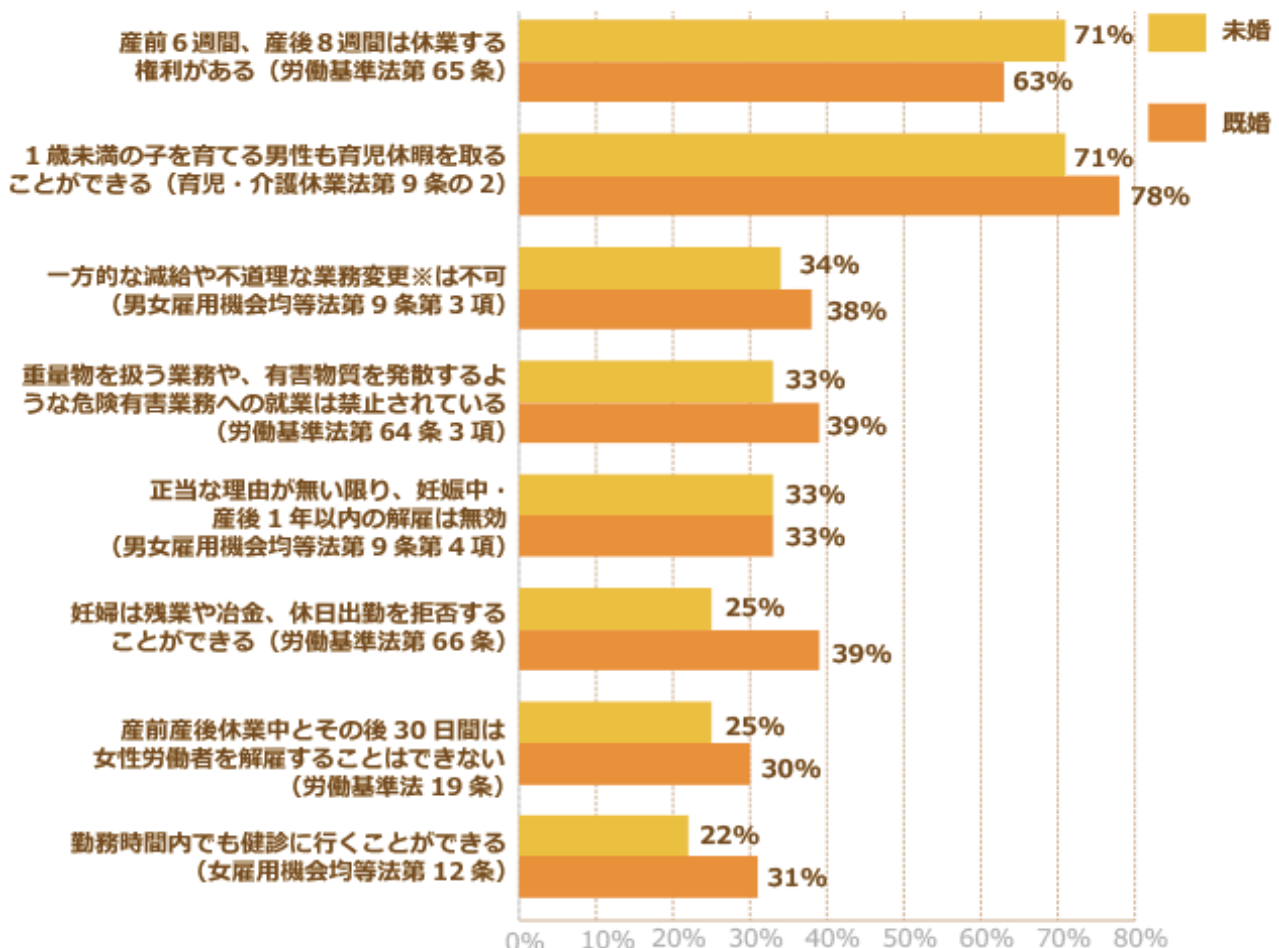
Q4. マタハラ・イクハラは大きく分けて4種類とされています。ご自身、周囲のマタハラ・イクハラは、どの型にあてはまりますか？
カッコ内はフリー記述に記載の多かった事例



Q5. マタハラ・イクハラの解決には、どのような対処が必要だと思いますか？



Q6. 法律で認められている権利で、ご自身が「知っていた」ものを選択してください。



当調査結果を引用・転載される際は、出典（「はたらこねっと ユーザーアンケート -職場でのマタハラ・イクハラの実態-
<http://www.hatarako.net/>」）の表記をお願いいたします。

インターネットメディアへご掲載いただく場合、はたらこねっと TOP ページ（<http://www.hatarako.net/>）または、
アンケート調査結果ページ(<http://www.hatarako.net/pr/2015/1015/>) の URL を記載頂けますと幸いです。

「はたらこねっと」の特徴

「はたらこねっと」（<http://www.hatarako.net/>）は、日本最大級の派遣求人情報サイトです。「勤務地」・「職種」・「こだわり」など、充実した検索条件からお仕事を探す事ができます。

ディップ株式会社 概要

ディップ株式会社（<http://www.dip-net.co.jp>）は、アルバイト情報サイト「バイトル」、人材派遣情報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の高いサービスを提供することで社会を改善する存在となる事を目指しています。2004年5月東証マザーズ上場、2013年12月東証一部上場。2015年2月期売上高 195億円。

< 報道に関するお問合せはこちら >

ディップ株式会社 広報担当

TEL : 03-6862-4633 / e-mail : info@dip-net.co.jp